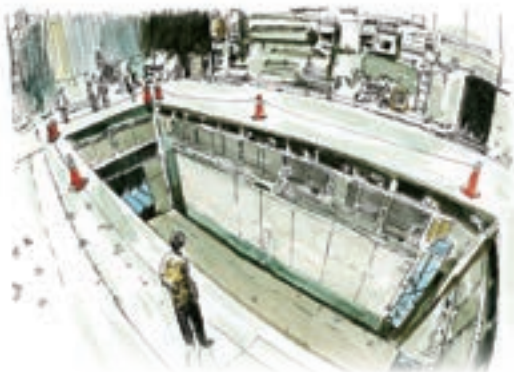




株主の皆様へ

第124期 報告書 平成24年3月1日▶平成25年2月28日



東宝株式会社

証券コード：9602

株主の皆様へ

代表取締役社長

島谷 能成



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り心より厚く御礼申し上げます。

全国的な映画の入場人員と興行収入は、2011年に東日本大震災の影響等を受けて大きく落ち込んだ状況から、昨年は共に7%強の増となりましたが、震災前の水準に比べますと、まだまだ回復の道半ばといった状況であり、業界としてクリアしなければならない課題は多いと感じております。

当社グループの当期を振り返りますと、映画事業は興行収入73億円超を記録した「BRAVE HEARTS 海猿」を筆頭にした当社配給の各作品に加え、東宝東和配給の「レ・ミゼラブル」等が存分な成績を上げ、全国にシネコンを展開するTOHOシネマズが、お客様サービスの向上、オペレーションの効率化等により収益を伸ばしました。

演劇事業では、帝国劇場やシアタークリエを中心に話題のミュージカル公演や意欲的な新作に取り組み、「エリザベート」「ピアフ」など多数の公演が好成績を上げました。

不動産事業では、依然厳しいオフィス賃貸市況が続く中、当社の担当部門や連結各子会社の営業活動によって、グループの業績を下支えする成績を残すことができました。

来期以降も当社グループは、お客様のニーズを捉え、競争力の高いコンテンツを提供するために、我々の強みを活かした幅広い分野のパートナーとの連携を強化し、株主の皆様の期待にお応えするべく、グループの総力を挙げて業績の向上に取り組む所存でございます。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支持ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



Review of Operation Consolidated

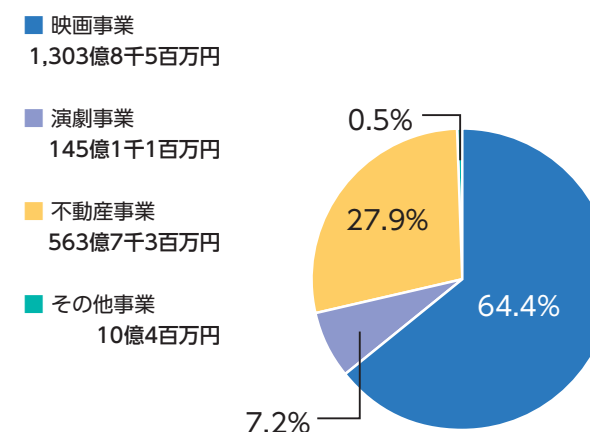
TOHOレビューオブオペレーション（連結）

営業の概況

営業収入	2,022億7千4百万円 (前期比 11.5%増)
営業利益	285億5千2百万円 (前期比 69.7%増)
経常利益	306億9千7百万円 (前期比 76.7%増)
当期純利益	167億1千3百万円 (前期比 69.6%増)

各事業部門別の状況

当期事業部門別営業収入比率



当社グループの当期業績は、主力の映画事業において当社配給の「BRAVE HEARTS 海猿」「テルマエ・ロマエ」等や東宝東和(株)配給の「レ・ミゼラブル」「テッド」等が好成績となり、演劇事業においても様々な話題作を提供いたしました。また、不動産事業も厳しい市況下において安定した業績を上げました結果、対前期比で増収増益となりました。

■ 映画事業 (映画営業事業、映画興行事業、映像事業)

映画営業事業の製作部門では、当社において表1の①に記載の作品を共同製作した他、劇場用映画「プラチナデータ」「だいじょうぶ3組」「県庁おもてなし課」「奇跡のリング」等を制作いたしました。配給部門では、当社において表1記載の32番組33本を、東宝東和(株)において「レ・ミゼラブル」「テッド」「メン・イン・ブラック3」等9本を配給いたしました。その結果、映画営業事業収入は445億2千7百万円（前期比29.3%増）となりました。



「宇宙兄弟」
©2012 「宇宙兄弟」製作委員会

表 1. 当期中の提供映画作品

① 共同製作・配給作品	
●ライアーゲーム ―リボーン― 再生ー	●僕等がいた 前篇
●劇場版SPEC ～天～	●名探偵コナン 11人目のストライカー
●僕等がいた 後篇	●テルマエ・ロマエ
●宇宙兄弟	●ガール
●映画 ホタルノヒカリ	●BRAVE HEARTS 海猿
●おおかみこどもの雨と雪	●エイトレンジャー
●アナザー Another	●あなたへ
●ツナグ	●終の信託
●のぼうの城	●悪の教典
●任侠ヘルパー	●綱引いちゃった！
●劇場版イナズマイレブンGO VS ダンボール戦機W	●今日、恋をはじめます
●映画 妖怪人間ベム	●青の祓魔師 劇場版
●劇場版HUNTER×HUNTER ～フントム・ルージュ～ 緋色の幻影～	●ストロベリーナイト
●脳男	
② ①以外の当社配給作品	
●映画 ドラえもん のび太と奇跡の島 ～アニマルアドベンチャー～	
●映画 クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶ！オラと宇宙のプリンセス	
●劇場版ポケットモンスター ベストウイッシュ キュレムVS聖剣士ゲルディオ メロエッタのキラキラリサイタル	
●ROAD TO NINJA ―NARUTO THE MOVIE―	
●踊る大捜査線 THE FINAL 新たなる希望	

映画興行事業では、TOHOシネマズ(株)を中心にグループ各興行会社において前記各作品の他、「ワンピース フィルム Z」「エヴァンゲリオン新劇場版：Q」「アベンジャーズ」「バイオハザードV リトリビューション」等、邦洋画の話題作を上映いたしました結果、映画興行事業収入は625億 9 千 6 百万円（前期比15.8 %増）となりました。なお、当社グループの当期中の劇場異動は表 2 の通りとなり、興行網の再構築を引続き進展させました。これらにより、当社グループのスクリーン数は7スクリーン減の604スクリーン（共同経営56を含む。）となりました。また、デジタル化による映写室の無人化と新開発の自動券売機設置により運営コストを圧縮、カード型前売券「ムビチケ」の販売を促進する等、利便性の向上に努めました。また、昨年度導入いたしました空調管理システム「GeM2」による温室効果ガス削減の実績により、神奈川県主催の平成24年度第3回かながわ地球温暖化対策大賞を受賞いたしました。

表 2. 当期中の劇場異動

月日	劇場名	スクリーン数	場所	経営主体	異動内容
平成24年 4月26日	TOHOシネマズ福津	10	福岡県 福津市	TOHOシネマズ(株)	オープン
8月31日	TOHOシネマズトリアス山	△14	福岡県 粕屋郡	TOHOシネマズ(株)	閉館
8月31日	米子駅前SATY東宝	△3	米子市	関西共栄興行(株)	閉館

映像ソフト事業は、当社において表 3 ほかの提供を行いました。出版・商品事業は劇場用パンフレット、キャラクターグッズの販売において「名探偵コナン 11人目のストライカー」「映画ドラえもん のび太と奇跡の島 ～アニマルアドベンチャー～」「劇場版イナズマイレブンGO VS ダンボール戦機W」「踊る大捜査線 THE FINAL 新たなる希望」「レ・ミゼラブル」「東宝カレンダー2013年版」等が順調に稼働いたしました。ODS事業では、「DOCUMENTARY OF AKB48 NO FLOWER WITHOUT RAIN 少女たちは涙の後に何を見る?」「映画ジュエルペット スウィーツダンスプリンセス/おねがいマイメロディ友&愛」等を配給いたしました。版權事業は、TVアニメ「はなかつぱ」のNHK教育テレビでの放映が3年目を迎えました。また「東宝怪獣キャラクター」等の商品化権収入に加え、製作出資いたしました作品の各種配分金収入がありました。また、(株)東宝映像美術、東宝舞台(株)、(株)東宝コスチューム等各社では、主力のテレビ、映画に加え、コンサート、イベント等の受注に積極的に取り組みました。その結果、映像事業収入は232億 6 千 1 百万円（前期比1.1 %減）となりました。

以上の結果、映画事業収入は1,303億 8 千 5 百万円（前期比16.4 %増）となりました。

表 3. 当社において当期中に提供した主なビデオ作品

作品・商品名	年	レンタル用 DVD/Blu-ray (リリース日)	販売用 DVD/Blu-ray (発売日)
モテキ	平成 24年	3月 9 日	3月23日
監督失格		4月13日	3月23日
DOCUMENTARY of AKB48 Show must go on 少女たちは傷つきながら、夢を見る DVD-BOX		—	4月20日
カイジ2 人生奪回ゲーム		4月25日	—
ステキな金縛り		5月11日	5月25日
フレンズ もののけ島のナキ		6月15日	6月29日
源氏物語 千年の謎		6月15日	6月22日
サラの鍵		6月15日	6月22日
POV ～呪われたフィルム～		6月15日	6月29日
ALWAYS 三丁目の夕日'64		7月20日	—
麒麟の翼 ～劇場版・新参者～		7月27日	7月27日
映画ドラえもん のび太と奇跡の島 ～アニマルアドベンチャー～		8月 3 日	—
ロボジー		8月 3 日	8月 3 日
日本列島 いきものたちの物語		8月22日	8月22日
逆転裁判		8月22日	—
高倉健 Blu-ray COLLECTION BOX		—	8月22日



■「あなたへ」
©2012「あなたへ」製作委員会



■「悪の教典」
©2012「悪の教典」製作委員会



■「テッド」
©2012 Universal Studios. ALL RIGHTS RESERVED.

作品・商品名	年	レンタル用 DVD/Blu-ray (リリース日)	販売用 DVD/Blu-ray (発売日)
僕等がいた 前篇	平成 24年	9月14日	9月28日
僕等がいた 後篇		10月12日	10月19日
名探偵コナン 11人目のストライカー		10月12日	—
テルマエ・ロマエ		11月9日	11月23日
映画「紙兎ロペ」つか、夏休みラスイチってマジっすか!?		11月9日	11月23日
宇宙兄弟	平成 25年	12月7日	12月21日
マジすか学園3		2月8日	平成24年 12月14日
エイトレンジャー		1月11日	1月25日
映画ジュエルペット スウィーツダンスプリンセス／ おねがいマイメロディ友&愛		1月11日	1月25日
アナザー Another		2月8日	2月22日

■ 演劇事業

演劇事業では、帝国劇場におきまして3・4月の「Endless SHOCK」が全席完売となり、2月からの公演の大千穠楽を迎えました。5・6月の「エリザベート」は100%の入りという好成績を収め、7月「ルドルフ」はクオリティの高い演出が好評、8月「ラ・マンチャの男」は主演松本幸四郎が記念すべき公演1,200回を迎え盛況となりました。9月「DREAM

BOYS」は完売、「8月31日～夏休み最後の日～」が大成功を収め、11～1月「JOHNNYS' World」、2月「Endless SHOCK」等も大入りの大盛況でした。シアタークリエでは「幻蝶」が大入りとなり、「道化の瞳」は連日満員、「ジャニーズ銀座 Youの前にはMeがいる！」が完売となりました。また「ええから加減」「ダディ・ロング・レッグズ～あしながおじさんより～」が連日満員となり、「CROSS ROAD」「デュエット」が好評、シリーズファイナルとなる「DRAMATICA/ROMANTICA V」が完売の盛況となりました。「RENT」は新演出、新キャストで話題を呼び、「Chansons de 越路吹雪 ラストダンス」は好成績となりました。またクリエ開場5周年を記念した「ONE-HEART MUSICAL FESTIVAL」、「ピアフ」が初日前に売り切れの大盛況となりました。他劇場では、めぐろパーシモンホールや青山劇場の新演出版「ミス・サイゴン」、SHIBUYA-AXの「TATTOO14」が好成績となり、社外公演では、「幻蝶」「エリザベート」「菊次郎とさき」等が部門収益に多大な寄与をいたしました。また、東宝芸能(株)で所属俳優が多方面での稼働に努めた結果、演劇事業収入は145億1千1百万円（前期比13.8%増）となりました。

■ 不動産事業（不動産賃貸事業、道路事業、不動産保守・管理事業）

不動産賃貸事業では、当社の不動産経営部門において、再開発中の「新宿東宝ビル」については既存建物の解体工事が完了し、昨年7月に新築工事に着手いたしました。また同じく再開発中の「広島東宝ビル」についても昨年5月に新築工事に着手いたしました。オフィス賃貸業界は依然厳しい状況下にあります。細心の営業活動によって収益の維持に努力いたしました。また東宝スタジオでは特大ステージ2棟の改修工事を終え、施設のリニューアルは全て完了しました。当スタジオを拠点として製作された映画作品は、「プラチナデータ」「永遠の0」「清須会議」「真夏の方程式」など当社配給作品を中心に43本となり、CMも144本を誘致いたしました。その結果、スタジオ稼働率は71%と前年度から12ポイント上昇し、堅調に稼働いたしました。また東宝不動産(株)においては、新規優良物件の取得・開発に努めるとともに、ビル諸設備等の効果的な改修・改善、テナントへのきめ細かな対応と良質なサービスの提供を図るなど積極的な営業活動を展開し、さらに全国各地で不動産賃貸事業に関わる連結各子会社も、営業努力を続けました。その結果、不動産賃貸事業収入は295億5千8百万円（前期比2.4%増）となりました。

道路事業では、工事発注件数の減少等に伴う企業間競争が激化する中、スバル興業(株)とその連結子会社が、

高速道路を中心に道路の維持・清掃及び補修工事等において、総合的な技術力を発揮し受注を積み重ねた結果、道路事業収入は176億8千万円（前期比2.8%増）となりました。

不動産保守・管理事業では、不動産市況の低迷による厳しい経営環境のもと、東宝ビル管理(株)、(株)東宝サービスセンターにおいて新規物件の受注等の営業努力を重ねましたが、不動産保守・管理事業収入は91億3千4百万円（前期比2.3%減）となりました。

以上の結果、不動産事業収入は563億7千3百万円（前期比1.8%増）となりました。

■ その他事業

娯楽事業及び物販・飲食事業では、東宝共栄企業(株)のゴルフ、テニスのスクール事業等は堅調でしたが、その他事業収入は10億4百万円（前期比16.2%減）となりました。



■ TVアニメ「PSYCHO-PASS サイコパス」
©サイコパス製作委員会



■ 「エイトレンジャー 通常版 DVD」
DVD発売中 ¥3,990（税込）
発売元：ジェイ・ストーム 販売元：東宝



■ 帝国劇場「エリザベート」



■ シアタークリエ「ダディ・ロング・レッグズ～あしながおじさんより～」

来期の見通し

今後のわが国経済は、円高、デフレ是正に向けた金融政策効果への期待感が高まり、景気回復に向けて地ならしが進むものと思われますが、消費税増税等を控え、未だ楽観はできない情勢です。

映画業界としましては、昨年増加した映画人口をさらに拡大させ、震災前の水準に回復させるべく各社が鋭意取り組んでまいります中、当社グループにおいても、期待の「風立ちぬ」「かぐや姫の物語」等バラエティに富んだ各作品を提供し、映画館に足を運んでいただいたお客様のご期待にお応えできますよう努めてまいります。

当社グループの通期における業績見通しは、営業収入1,860億円（前期比8.0%減）、営業利益220億円（前期比22.9%減）、経常利益240億円（前期比21.8%減）、当期純利益130億円（前期比22.2%減）をそれぞれ予想いたしております。

以下各事業部門別の見通し（2月末現在）をご説明申し上げます。

■ 映画事業（映画営業事業、映画興行事業、映像事業）

映画営業事業の製作部門では、当社において表4の①記載の作品を共同製作する他、劇場用映画「神様のカルテ2」「蛸ノ記」「春を背負って」等を制作いたします。配給部門では当社において表4記載の作品を配

給する予定をしております。また、東宝東和(株)においては「ワイルド・スピード EURO MISSION」「ワールド・ウォーZ」等の配給を予定しております。これらにより、映画営業事業収入は399億円（前期比10.4%減）を見込んでおります。

表4. 来期提供予定映画作品	
① 共同製作・配給作品	
● プラチナデータ	● だいたい3組
● 名探偵コナン 絶海の探偵 プライベート・アイ	● 図書館戦争
● 県庁おもてなし課	● リアル ～完全なる首長竜の日～
● 奇跡のリンゴ	● 風立ちぬ
● 映画 謎解きはディナーのあとで	● 少年H
● ガッチャマン	● 劇場版ATARU～THE FIRST LOVE & THE LAST KILL～(仮)
● 謝罪の王様	● 陽だまりの彼女
● 潔く柔く	● 劇場版SPEC ～結～ 漸ノ篇 クロース
● 清須会議	● 劇場版SPEC ～結～ 交ノ篇 クロース
● かぐや姫の物語	● 永遠の0
● 劇場版ルパン三世 VS 名探偵コナン	● カノジョは嘘を愛しすぎてる もぐら
● 抱きしめたい	● 土竜の唄
② ①以外の当社配給作品	
● 映画 ドラえもん のび太のひみつ道具博物館 ミュージアム	● 映画 クレヨンしんちゃん バカうまっ! B級グルメサバイバル!!
● 真夏の方程式	● 劇場版ポケットモンスター ベストウイッシュ 神速のゲノセクト ミュウツー覚醒 ピカチュウとイーブイ☆フレンズ

映画興行事業では、TOHOシネマズ(株)を中心とするグループ各興行会社が、前記配給作品の他、「モンスターズ・ユニバーシティ」「藁の楯」「ローン・レンジャー」等の話題作を上映する予定ですが、秋以降の公開作品に不確定要素が多く、映画興行事業収入は559億円（前期比10.7%減）を見込んでおります。

来期TOHOシネマズ(株)では、効率的な劇場運営の推進、上映環境の向上に努め、ODSコンテンツ上映の増加、昨年導入した自動券売機のシステム改良等、お客様のニーズに応える数々のサービスを投入することで、競合の激化する経営環境において映画興行事業の強化を進めてまいります。また、現時点で当社グループの来期中の劇場異動予定はございません。

映像事業のうち映像ソフト事業は、レンタル及び販売用作品として「終の信託」「悪の教典」「DOCUMENTARY OF AKB48 NO FLOWER WITHOUT RAIN 少女たちは涙の後に何を見る?」、TVアニメ「PSYCHO-PASS サイコパス」等の作品群を提供いたします。出版・商品事業は「名探偵コナン 絶海の探偵 プライベート・アイ」「劇場版ポケットモンスター ベストウイッシュ 神速のゲノセクト ミュウツー覚醒」「風立ちぬ」等当社配給作品を中心に展開し収益増を図ります。また版權事業は、新規アニメ・実写作品の製作及び作品の拡充に注力するとともに、既存版權の活性化を目指します。またODS事業に関してもバラエティに富んだコンテンツの拡充に努めます。また、(株)東宝映像美

術、東宝舞台(株)、東宝アド(株)等各社で、特殊映像と美術ノウハウを生かして、映画の美術製作、テーマパーク内展示物の製作及びメンテナンス業務を受注すべく積極的な営業活動に取り組んでまいります。

以上から、映像事業収入は203億円（前期比12.7%減）を見込んでおります。

これらの結果、映画事業収入は1,161億円（前期比11.0%減）を見込んでおります。

■ 演劇事業

演劇事業では、帝国劇場にて2月から引続き3月に堂本光一主演「Endless SHOCK」、4～7月は新演出で生まれ変わる「レ・ミゼラブル」、7・8月は井上芳雄、浦井健治の顔合わせで贈る、チャールズ・ディケンズの不朽の名作「二都物語」、10月はミュージカル・コメディの最高傑作「エニシング・ゴーズ」等の充実した舞台を繰り広げます。シアタークリエでは3月に井上芳雄主演「ウェディング・シンガー」、4月以降は「私のダーリン」「トゥモロー・モーニング」「天翔ける風に」「TATTOO14」「ONE-HEART MUSICAL FESTIVAL 2013夏」「宝塚BOYS」「ネクスト・トゥ・ノーマル」「ソング・ライターズ」「ええから加減」等バラエティ溢れる作品をお届けします。さらに日生劇場では「屋根の上のヴァイオリン弾き」「マイ・フェア・レディ」「モンテクリスト伯」、社外公演では「新版 人生はガタゴト列車に乗って……」



■ 「県庁おもてなし課」
©2013「県庁おもてなし課」製作委員会



■ 「奇跡のリンゴ」
©2013「奇跡のリンゴ」製作委員会



■ 「ワイルド・ウォーZ」
©2012 PARAMOUNT PICTURES. ALL RIGHTS RESERVED.



■ 「あなたへ Blu-ray（2枚組）」
Blu-ray発売中 ￥5,985（税込）
発売元：テレビ朝日／電通 販売元：東宝



■ 「DOCUMENTARY OF AKB48 NO FLOWER WITHOUT RAIN 少女たちは涙の後に何を見る？ スペシャル・エディション（Blu-ray2枚組）」
Blu-ray発売中 ￥6,090
発売元：2013「DOCUMENTARY OF AKB48」製作委員会 販売元：東宝

「Endless SHOCK」「レ・ミゼラブル」「ええから加減」等を積極的に全国へと展開いたします。また東宝芸能(株)では、TV、舞台等での所属俳優の稼働拡大に向けて積極的な営業活動を展開してまいります。

これらの結果、演劇事業収入は133億円（前期比8.3%減）を見込んでおります。

■ **不動産事業**（不動産賃貸事業、道路事業、不動産保守・管理事業）

不動産賃貸事業では当社の不動産経営部門において、再開発中の「新宿東宝ビル」について鋭意工事を進捗させます。同じく再開発中の「広島東宝ビル」は今年9月末の竣工を予定しており、今期の業績への寄与を見込んでおります。その他全国に所有する不動産についても、長期的な視野に立った設備改修や企画立案を通し、有効活用にあ努めます。東宝スタジオでは、映画製作現場における製作費縮小傾向が続いており、製作現場をとりまく環境は依然厳しい状況が続くと思われます。そうした中、東宝スタジオでは来期も当社配給作品を中心に、また他社作品やTVドラマなども取り込み、さらにCM作品にも積極的に誘致し、今後も製作現場の期待に応えてまいります。また東宝不動産(株)においては、テナントに対するきめ細かな対応と意思の疎通に心がけるなど積極的な営業活動を推進するとともに、収益性・将来性に優れた新規賃貸物件の取得・開発に努め、事業規模の拡大と収益の確保を目指してまいります。さらに、全国各地で不動産賃貸事

業に関わる連結各子会社においても営業努力を続けてまいります。これらの結果、不動産賃貸事業収入は299億円（前期比1.2%増）を見込んでおります。

道路事業では、スバル興業(株)とその連結子会社において、依然として国や地方自治体の財政事情は厳しい状況が続くものと予想される中、工事の効率化に努め、受注拡大を図ってまいります。道路事業収入は170億円（前期比3.9%減）を見込んでおります。

不動産保守・管理事業では、低価格競争が続く事業環境下において、東宝ビル管理(株)及び(株)東宝サービスセンターでは、コスト削減とともに、改装工事などの新規事業に取り組んでまいります。不動産保守・管理事業収入は88億円（前期比3.7%減）を見込んでおります。

以上の結果、不動産事業収入は557億円（前期比1.2%減）を見込んでおります。

■ **その他事業**

娯楽事業及び物販・飲食事業は、東宝共栄企業(株)「東宝調布スポーツパーク」、(株)東宝エンタープライズ「東宝ダンスホール」において、積極的にイベント等を企画し、動員拡大を図ってまいります。その他事業収入は9億円（前期比10.4%減）を見込んでおります。

(注：本報告書中の記載金額及び株式数は、表示単位未満を切捨てております。)



■ 帝国劇場「レ・ミゼラブル」



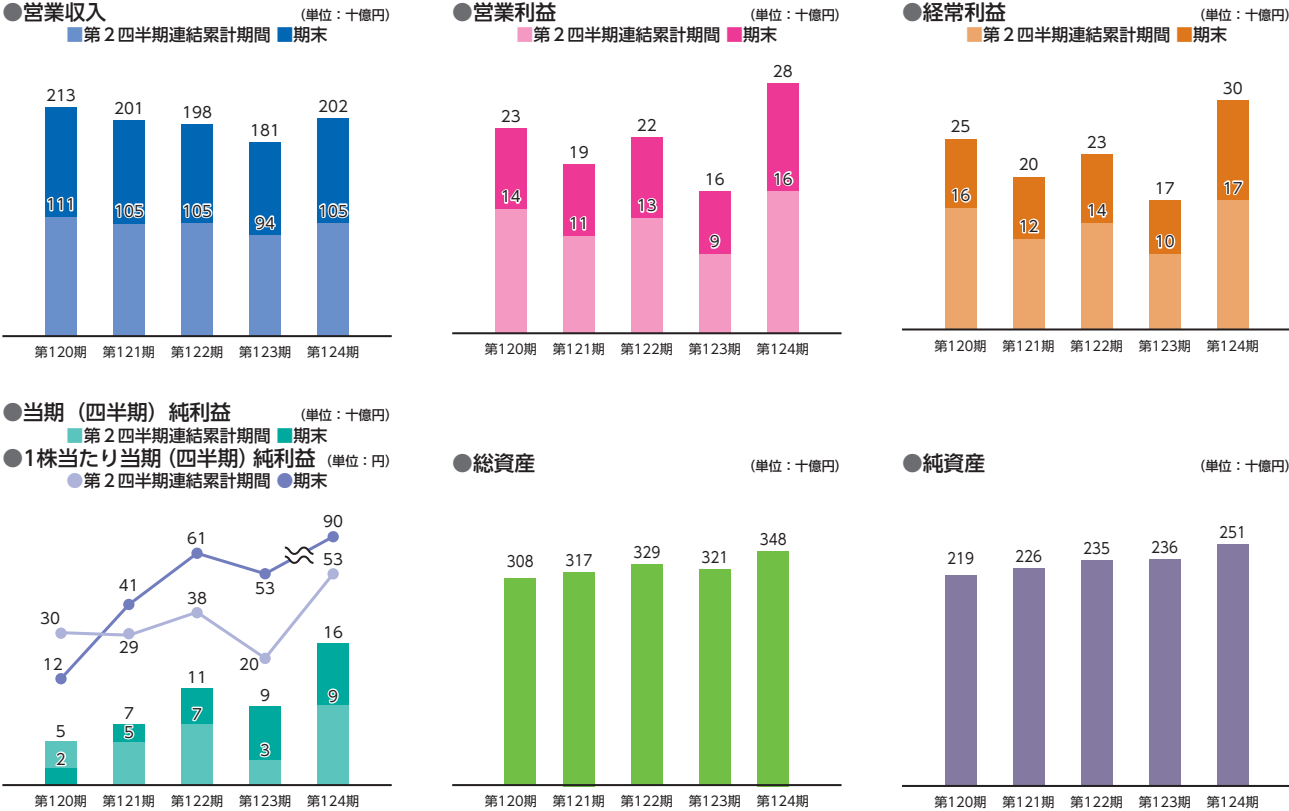
■ シアタークリエ「天翔ける風に」



■ 「広島東宝ビル」

Financial Highlight

連結財務ハイライト



配当金について

期末配当金につきましては、別紙のとおり、1株20円として定時株主総会においてご決議いただきました。

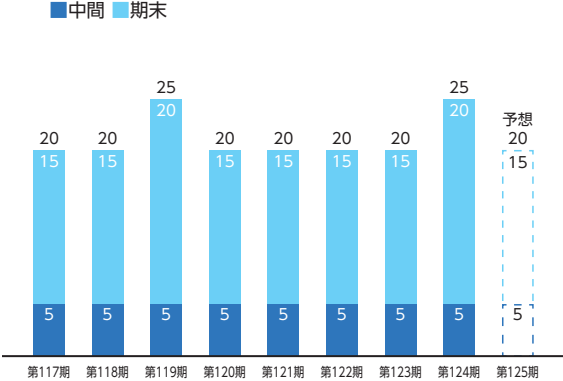
配当金のお支払につきましては、特にご指定のない方は同封の配当金領収証により、払渡期間（平成25年5月24日～平成25年6月24日）中に、ゆうちょ銀行全国本支店及び出張所並びに郵便局にてお受け取りください。

また、口座振込をご指定の方は同封の「配当金計算書」及び「配当金振込先のご確認について」によりご確認ください。

来期の配当予想について

第125期の配当予想につきましては、1株当たり中間5円（普通配当）、期末15円（普通配当5円、特別配当10円）の計20円を予想いたしております。

1株当たり配当金の推移



連結貸借対照表

科目	当 期	前 期
	平成25年2月28日 現在	平成24年2月29日 現在
資産の部		
流動資産	99,565	81,455
現金及び預金	13,188	10,676
受取手形及び売掛金	15,455	13,674
リース投資資産	10,818	11,712
有価証券	4,812	6,195
たな卸資産	5,026	4,010
繰延税金資産	2,008	2,611
現先短期貸付金	41,493	25,493
その他	6,930	7,289
貸倒引当金	△167	△207
固定資産	249,032	239,545
有形固定資産	156,552	157,982
建物及び構築物	91,037	94,222
機械装置及び運搬具	3,021	3,718
器具及び備品	2,394	2,433
土地	56,614	55,732
リース資産	265	473
建設仮勘定	3,218	1,403
無形固定資産	8,782	7,835
借地権	1,026	1,026
のれん	6,236	5,185
リース資産	15	27
その他	1,503	1,596
投資その他の資産	83,698	73,726
投資有価証券	62,412	50,650
繰延税金資産	1,860	2,201
差入保証金	15,372	15,896
その他	5,058	6,155
貸倒引当金	△1,005	△1,177
資産合計	348,597	321,000

1 投資有価証券

前期末に対し増加しておりますが、これは主に保有する投資有価証券の時価の上昇によるものです。

科目	当 期	前 期
	平成25年2月28日 現在	平成24年2月29日 現在
負債の部		
流動負債	51,848	31,243
買掛金	13,845	11,565
1年内償還予定の社債	10,000	—
短期借入金	115	134
1年以内返済予定長期借入金	10	550
リース債務	232	227
未払金	3,413	3,164
未払費用	5,003	4,311
未払法人税等	8,419	1,432
未払消費税等	1,316	258
賞与引当金	840	837
役員賞与引当金	5	3
固定資産除去損失引当金	103	1,354
工事損失引当金	—	14
資産除去債務	297	839
預り保証金	1,833	872
その他	6,411	5,677
固定負債	45,481	53,147
社債	—	10,000
長期借入金	115	75
繰延税金負債	12,069	8,201
リース債務	107	333
退職給付引当金	3,080	3,000
役員退職慰労引当金	229	311
PCB処理引当金	768	769
退店補償損失引当金	—	650
資産除去債務	5,474	5,722
長期預り保証金	22,953	23,168
その他	684	915
負債合計	97,330	84,390
純資産の部		
株主資本	220,975	208,207
資本金	10,355	10,355
資本剰余金	13,837	13,837
利益剰余金	202,219	189,218
自己株式	△5,437	△5,204
その他の包括利益累計額	14,092	7,105
その他有価証券評価差額金	13,073	6,105
土地再評価差額金	1,003	1,003
為替換算調整勘定	14	△3
少数株主持分	16,199	21,296
純資産合計	251,267	236,609
負債・純資産合計	348,597	321,000

(単位：百万円)

連結損益計算書

科目	当 期	前 期
	平成24年3月 1 日から 平成25年2月28日まで	平成23年3月 1 日から 平成24年2月29日まで
営業収入	202,274	181,360
営業原価	120,036	111,308
売上総利益	82,237	70,052
販売費及び一般管理費	53,685	53,229
営業利益	28,552	16,822
営業外収益	2,420	1,119
営業外費用	276	564
経常利益	30,697	17,377
特別利益	851	2,630
2 特別損失	1,782	5,403
税金等調整前当期純利益	29,766	14,605
法人税、住民税及び事業税	11,279	5,322
法人税等調整額	966	△932
少数株主損益調整前当期純利益	17,519	10,215
少数株主利益	806	363
当期純利益	16,713	9,852

2 特別損失

前期は「資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額」「災害による損失」などがございました。

連結株主資本等変動計算書

(平成24年3月1日から平成25年2月28日まで)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額				少数株主 持 分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	土 地 再 評 価 差 額 金	為 替 換 算 調 整 勘 定	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計		
当期首残高	10,355	13,837	189,218	△5,204	208,207	6,105	1,003	△3	7,105	21,296	236,609
当期変動額											
剰余金の配当			△3,712		△3,712				—		△3,712
当期純利益			16,713		16,713				—		16,713
自己株式の取得				△224	△224				—		△224
持分法適用会社に対する持分 変動に伴う自己株式の増減				△8	△8				—		△8
株主資本以外の項目の当連結 会計年度中の変動額（純額）					—	6,967		18	6,986	△5,097	1,888
当期変動額合計	—	—	13,001	△232	12,768	6,967	—	18	6,986	△5,097	14,657
当期末残高	10,355	13,837	202,219	△5,437	220,975	13,073	1,003	14	14,092	16,199	251,267

連結キャッシュ・フロー計算書

科目	当 期	前 期
	平成24年3月 1 日から 平成25年2月28日まで	平成23年3月 1 日から 平成24年2月29日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	38,528	14,062
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,742	△5,924
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,095	△6,433
現金及び現金同等物に係る換算差額	60	△7
現金及び現金同等物の増減額	18,750	1,696
現金及び現金同等物の期首残高	38,917	37,220
連結の範囲の変更に伴う 現金及び現金同等物の増減額	—	0
現金及び現金同等物の期末残高	57,667	38,917

(単位：百万円)

(単位：百万円)

貸借対照表

科目	当 期	前 期
	平成25年2月28日 現在	平成24年2月29日 現在
資産の部		
流動資産	69,800	57,303
現金及び預金	5,641	3,256
受取手形及び売掛金	4,270	6,264
リース投資資産	7,463	8,253
有価証券	1,497	2,849
たな卸資産	3,718	3,019
繰延税金資産	1,085	1,958
現先短期貸付金	41,493	25,493
関係会社短期貸付金	1,454	2,798
1年内回収予定の関係会社長期貸付金	558	556
その他	2,642	2,932
貸倒引当金	△24	△ 79
固定資産	188,335	173,364
有形固定資産	84,099	85,095
建物及び構築物	60,634	63,279
機械装置及び運搬具	756	911
器具及び備品	481	556
土地	20,345	20,345
建設仮勘定	1,881	3
無形固定資産	1,691	1,836
借地権	925	925
その他	765	911
投資その他の資産	102,545	86,432
投資有価証券	45,432	36,825
関係会社株式	39,349	31,208
長期貸付金	385	440
関係会社長期貸付金	14,875	15,416
差入保証金	1,459	1,505
その他	1,169	1,205
貸倒引当金	△125	△170
資産合計	258,136	230,667

1 建設仮勘定

前期末に対し増加しておりますが、これは主に新宿東宝ビル等の新築工事によるものです。

2 投資有価証券

前期末に対し増加しておりますが、これは主に保有株式の時価が上昇したことによるものです。

(単位：百万円)

科目	当 期	前 期
	平成25年2月28日 現在	平成24年2月29日 現在
負債の部		
流動負債	47,303	38,499
買掛金	3,897	5,243
1年内償還予定の社債	10,000	—
関係会社短期借入金	17,605	11,455
1年内返済予定の関係会社長期借入金	624	10,650
未払金	1,694	1,040
未払費用	2,491	3,495
未払法人税等	4,126	—
賞与引当金	277	283
固定資産除去損失引当金	101	1,354
資産除去債務	259	839
その他	6,225	4,137
固定負債	36,040	32,941
社債	—	10,000
関係会社長期借入金	13,795	3,869
繰延税金負債	4,433	653
退職給付引当金	1,108	1,020
PCB処理引当金	652	653
未払役員退職慰労金	210	234
資産除去債務	1,833	2,036
長期預り保証金	13,988	14,327
その他	19	146
負債合計	83,343	71,440
純資産の部		
株主資本	162,485	153,510
資本金	10,355	10,355
資本剰余金	10,626	10,626
資本準備金	10,603	10,603
その他資本剰余金	23	23
利益剰余金	146,556	137,357
利益準備金	2,588	2,588
その他利益剰余金	143,967	134,768
土地圧縮積立金	264	264
建物圧縮積立金	60	62
別途積立金	115,465	110,465
繰越利益剰余金	28,177	23,977
自己株式	△5,053	△4,828
評価・換算差額等	12,306	5,716
その他有価証券評価差額金	12,306	5,716
純資産合計	174,792	159,226
負債・純資産合計	258,136	230,667

損益計算書

(単位：百万円)

科目	当 期	前 期
	平成24年3月 1 日から 平成25年2月28日まで	平成23年3月 1 日から 平成24年2月29日まで
営業損益		
営業収入	93,910	84,167
営業原価	54,714	49,451
売上総利益	39,195	34,715
販売費及び一般管理費	22,844	24,266
営業利益	16,350	10,449
営業外収益		
収入利息及び配当金	3,981	3,269
その他の営業外収益	140	94
営業外収益計	4,121	3,363
支払利子	237	266
有価証券売却損	58	—
その他の営業外費用	9	80
営業外費用計	305	346
経常利益	20,166	13,465
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,268
関係会社株式売却益	—	443
関係会社清算益	130	—
特別利益計	130	2,712
特別損失		
固定資産除去損失引当金繰入額	—	101
投資有価証券評価損	44	157
立退補償金	554	353
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	1,065
災害による損失	—	76
特別損失計	598	1,754
税引前当期純利益	19,698	14,422
法人税・住民税及び事業税	5,705	2,460
法人税等調整額	1,081	510
当期純利益	12,911	11,452

株主資本等変動計算書

(平成24年3月1日から平成25年2月28日まで)

	株 主 資 本						
	資本金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金			
		資 本 準備金	その他 資 本 剰余金	資 本 剰余金 合 計	利 益 準備金	その他利益 土地圧縮 積立金	剰余金 建物圧縮 積立金
当期首残高	10,355	10,603	23	10,626	2,588	264	62
当期変動額							
別途積立金の積立				—			
剰余金の配当				—			
建物圧縮積立金の取崩				—			△1
当期純利益				—			
自己株式の取得				—			
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）				—			
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	△1
当期末残高	10,355	10,603	23	10,626	2,588	264	60

	株 主 資 本					評価・換算 差 額 等	純資産 合 計
	利 益 剰 余 金			自己株式	株主資本 合 計		
	その他利益剰余金		利 益 剰余金 合 計				
	別途積立金	繰越利益 剰 余 金					
当期首残高	110,465	23,977	137,357	△4,828	153,510	5,716	159,226
当期変動額							
別途積立金の積立	5,000	△5,000	－		－		－
剰余金の配当		△3,712	△3,712		△3,712		△3,712
建物圧縮積立金の取崩		1	－		－		－
当期純利益		12,911	12,911		12,911		12,911
自己株式の取得			－	△224	△224		△224
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			－		－	6,590	6,590
当期変動額合計	5,000	4,200	9,198	△224	8,974	6,590	15,565
当期末残高	115,465	28,177	146,556	△5,053	162,485	12,306	174,792

映画製作・配給

(株)東宝映画…………… 映画の製作
東宝東和(株)…………… 洋画の輸入・配給
(株)東京現像所…………… フィルムの現像、CG・デジタル合成などの処理

映画興行

TOHOシネマズ(株)・・ TOHOシネマズ日劇・TOHOシネマズ六本木ヒルズ・TOHOシネマズ梅田などの映画館経営
北海道東宝(株)…………… 恵庭東宝シネマ8の経営
関西共栄興行(株)…………… 松江東宝5の経営

映像の製作・販売

東宝ミュージック(株)・・ 映画・ミュージカルなどの音楽製作、音楽原盤・著作権の管理
(株)東宝映像美術…………… 映画・テレビ・CMなどの美術製作、テーマパーク・イベントの企画・デザイン・施工
(株)東宝コスチューム・・ 映画・テレビ・イベント・テーマパークなどの衣裳の製作・レンタル
東宝舞台(株)…………… 演劇・テレビなどの舞台美術・小道具・衣裳の製作
東宝アド(株)…………… テレビ・新聞・雑誌など広告媒体の取扱代理業、映像・ポスターなど各種宣伝広告物の企画・デザイン・制作
(株)東宝ステラ…………… 東宝作品のビデオ・パンフレット・キャラクター商品などの流通・販売

演劇事業

東宝芸能(株)…………… 映画・演劇・テレビなどへの俳優の斡旋、演劇の企画・製作、イベントの企画・製作
(株)東宝エージェンシー・・ 演劇公演の団体入場券の斡旋・販売
(株)コマ・スタジアム・・ 演劇の制作、ビルの賃貸

不動産の賃貸等

国際放映(株)…………… スタジオのレンタル、テレビ番組の企画・制作
三和興行(株)…………… 新宿三丁目東宝ビル・新宿文化ビルの賃貸
東宝不動産(株)…………… 東宝ツインタワービル・帝劇ビルなど不動産の賃貸、劇場内売店の経営、飲食店の経営、保険代理業、介護事業
萬活土地起業(株)…………… 長崎・熊本・鹿児島におけるビルの賃貸

道路事業

スバル興業(株)…………… 道路の維持清掃及び補修工事、飲食店の経営、有楽町スバル座の経営

不動産の保守・管理

(株)東宝サービスセンター・ ビルの管理・清掃・警備（東京・仙台・北海道など）
東宝ビル管理(株)…………… ビルの管理・清掃・警備（近畿・中部・九州など）

飲食・娯楽事業

東宝共栄企業(株)…………… 東宝調布スポーツパークの経営
(株)東宝エンタープライズ・ 東宝ダンスホールの経営

持分法適用会社

オーエス(株)…………… OSシネマズミント神戸などの映画館経営、OSビルなど不動産の賃貸、梅田OSホテルの経営
(株)東京楽天地…………… 錦糸町楽天地ビルなど不動産の賃貸、TOHOシネマズ錦糸町など映画館、温浴施設などの経営

（上記を含めて合計 連結子会社38社、持分法適用会社4社）

会社概要（平成25年2月28日現在）

会社名	東宝株式会社
設立	昭和7年8月12日
資本金	10,355,847,788円
従業員数	379名 但し、嘱託13名、出向受入者34名を含み、出向者106名を含みません。
本社	東京都千代田区有楽町一丁目2番2号
支社	関西（大阪）
スタジオ	東京 世田谷（成城）
演劇直営劇場	本社直轄 2 劇場(帝国劇場、シアタークリエ)
その他の営業所（主な賃貸ビル）	有楽町センタービル（通称有楽町マリオン） 東宝日比谷ビル（通称日比谷シャンテ） 東京宝塚ビル 東宝シアタークリエビル HEPナビオ 東宝南街ビル
主な事業内容	
映画	映画の製作、売買及び賃貸借、テレビ放送番組等の制作及び販売、映画のパンフレット及び映像ソフトの製作並びに販売、商品化権に関する事業、その他
演劇	演劇の企画、製作及び興行
不動産経営	土地・建物の賃貸借、その他

役員（平成25年5月23日現在）

代表取締役 取締役社長	島谷 能成	映像本部長 内部監査室直轄
代表取締役 取締役副社長	千田 諭	映像本部統括兼同映画営業、同国際各担当
専務取締役	中川 敬	不動産経営、スタジオ各担当
専務取締役	高橋 昌治	人事、総務各担当 兼経営企画管掌
常務取締役	浦井 敏之	経理財務、情報システム各担当 兼特定取締役
取締役	角 和夫	阪急阪神ホールディングス株式会社 代表取締役社長
取締役	石塚 泰	人事担当補佐
取締役	太古 伸幸	経営企画担当兼経営企画部長
取締役	新坂 純一	映像本部宣伝担当
取締役	山下 誠	不動産経営担当補佐兼 スタジオ担当補佐
取締役	市川 南	映像本部映画調整、 同映画企画各担当兼同映画調整部長
取締役	瀬田 一彦	TOHOシネマズ株式会社 代表取締役社長
取締役	池田 篤郎	演劇担当兼演劇部長
取締役	大田 圭二	映像本部映像事業担当兼 同映像事業部長

常勤監査役 村上 主税 監査役会議長兼特定監査役

常勤監査役 沖本 友保

監査役 大西昭一郎 弁護士

監査役 小林 節 株式会社パレスホテル
代表取締役社長

Investor Information

株式情報 (平成25年2月28日現在)

■株式の状況

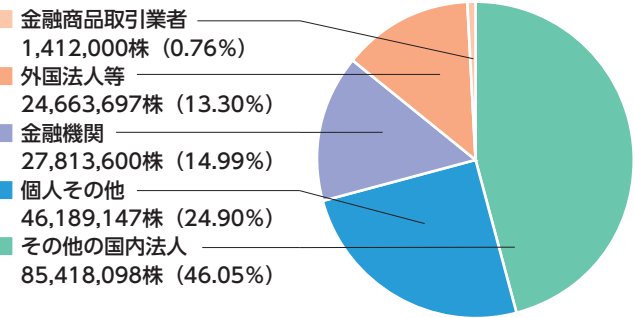
発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	188,990,633株 (自己株式3,494,091株を含む)
株主数	29,076名 (前期末比1,475名減少)

■大株主 (上位10名)

株 主 名	当社への出資状況	
	持 株 数 (千株)	持株比率 (%)
阪急阪神ホールディングス株式会社	22,807	12.29
阪 急 不 動 産 株 式 会 社	15,150	8.16
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社	13,664	7.36
株式会社フジ・メディア・ホールディングス	4,940	2.66
日 本 マ ス タ ー ト ラ ス ト 信託銀行株式会社 (信託口)	4,651	2.50
株 式 会 社 T B S テ レ ビ	4,521	2.43
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	4,008	2.16
株 式 会 社 電 通	3,779	2.03
株 式 会 社 丸 井 グ ル ー プ	3,223	1.73
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	2,921	1.57

(注) 1. 上記のほか、当社は自己株式を3,494,091株保有しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

■所有者別株式分布状況



■株主優待

株主カード及び株主映画ご招待券交付基準

ご所有株数	株主カード貸与枚数		株主映画ご招待券発行 シート数 (半年につき)
	ご本人カード	ファミリーカード	
1,000～1,999株	1 枚	0枚	1シート
2,000～2,999株			2シート
3,000～4,999株			3シート
5,000～9,999株		1枚	6シート
10,000～19,999株	3枚	2枚	10シート
20,000～29,999株		3枚	15シート
30,000～49,999株			20シート
50,000～99,999株			25シート
100,000株以上			30シート

- 株主映画ご招待は、株主カードと株主映画ご招待券を映画館チケット売場等でご提示いただき、双方に記載された優待番号が一致したとき、ご利用いただけます。
- 株主カードの発行は、原則として初回のみ、5月下旬または11月中旬となります。
- 1シートは、**指定2ヶ月間通用券**×6枚となります。
2月末日現在の株主に5月下旬に発行：**6・7月、8・9月、10・11月通用**各2枚。
8月末日現在の株主に11月中旬に発行：**12・1月、2・3月、4・5月通用**各2枚。

株主映画ご優待券交付基準 (800円で映画をご覧ください)

100～499株	半年 2枚	500～999株	半年 8枚
----------	-------	----------	-------

2月末日現在の株主に6月から11月まで半年間通用の券を5月下旬に発行。
8月末日現在の株主に12月から翌年5月まで半年間通用の券を11月中旬に発行。

株主優待制度についての詳細は、当社ホームページ「会社情報」
「株主優待」をご覧ください。

Topics



6/8

公開

奇跡のリンゴ

それは10年かけて育んだ、
愛する妻への贈りもの

絶対不可能と言われた「リンゴの無農薬栽培」に挑んだ一人の男とその家族。
失敗を繰り返し、極貧生活を強いられ、想像を絶する苦勞の果てに11年目で見つけた“真実”とは？



阿部サダヲ、菅野美穂らの出演陣を迎え、「ゴールドスランパー」の中村義洋監督が贈る感動の実話。

©2013「奇跡のリンゴ」製作委員会
6月8日(土)公開

7/13

公開



キミはまだ本当のミュウツーを知らない

夏はポケモン！大都会ニュートークシティに突如現れた赤いポケモン“ゲノセクト”。背中テクノバスターが発射される。



その時、伝説のポケモン・ミュウツーが現れる！
列島を勇気と感動で包むピカチュウ・ザ・ムービー。
同時上映：ピカチュウとイーブイ☆フレンズ (短編)

©Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku
©Pokemon ©2013ピカチュウプロジェクト
7月13日(土)公開

近日公開作品のご案内

6/29

公開



「容疑者Xの献身」から5年！
ついにガリレオ＝福山雅治がスクリーンに帰還する！



©2013 フジテレビジョン
アミューズ 文藝春秋 FNS27社
6月29日(土)公開

進化した福山雅治が挑む、進化したガリレオ！今回の映画で挑むのは、東野圭吾シリーズ史上最もせつない「謎」の方程式。美しき海辺の町で、真夏の夜に起きた不可解な事件。複雑に絡み合う因縁。重ねられた嘘と罪。そして、深まりゆく「謎」。ガリレオ湯川は、その哀しき方程式を解き明かす事ができるのか。

7/20

公開

風立ちぬ

堀越二郎と堀辰雄に敬意を表して。

「崖の上のポニョ」から5年。宮崎駿監督待望の新作が登場する。実在した零戦の設計者堀越二郎と同時代に生きた文学者堀辰雄を融合した主人公“二郎”。零戦の誕生を縦糸に、彼と美しい薄幸の少女菜穂子との出会いと別れを横糸に、完全なフィクションとして1930年代の青春を描く異色作。



©2013 二馬力・GNDHDDTK
7月20日(土)公開

株主メモ

事業年度 3月1日～翌年2月末日
定時株主総会 5月中
配当金受領株主確定日 期末配当金 2月末日
中間配当金 8月31日
基準日 定時株主総会 2月末日
その他必要あるときは、あらかじめ公告して
臨時に基準日を定める。
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話 0120-232-711（通話料無料）
※特別口座に関する変更届等用紙のご請求は
電話 0120-244-479（通話料無料）
インターネットホームページ
http://www.tr.mufig.jp/daikou/
http://www.toho.co.jp/toho_ir/
公告掲載URL ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法によって公告いたします。

表紙のご紹介

帝国劇場の内外の情景をイラストで描いたものとございます。
イラストレーション……野村 浩

「復興特別所得税」に関するご案内

東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法（平成23年法律第117号）の施行に伴い、平成25年1月1日以降に支払われる上場株式等の配当等に係る所得税に対し、以下のとおり追加課税されることとなりますので、ご案内いたします。

上場株式等の配当等に係る所得税に対し、平成25年1月1日から平成49年12月31日まで、復興特別所得税として所得税額×2.1%が追加課税されることとなります。

平成25年1月1日以降に支払われる上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率は以下のとおりとなります。

	平成24年 12月31日 まで	平成25年 1月1日から 平成25年 12月31日まで	平成26年 1月1日から 平成49年 12月31日まで	平成50年 1月1日 から
所得税	7%	7%	15%※	15%
復興特別所得税	—	0.147%	0.315%	—
住民税	3%	3%	5%※	5%
合計	10%	10.147%	20.315%	20%

- ※ 証券税制における軽減税率の適用終了による税率の変更です。
- ・源泉徴収が行われる場合の税率です。ただし、内国法人の場合は住民税が徴収されません。
 - ・本ご案内は、上場株式等の配当等に係る復興特別所得税について、一般的な情報をご提供するために作成されたものであり、本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問合せください。

東宝株式会社
〒100-8415
東京都千代田区有楽町一丁目2番2号
総務部 電話 (03) 3591-1214
http://www.toho.co.jp



適切に管理された森林資源を用紙の材料にしています。



VOC（揮発性有機化合物）の発生の少ない、ベジタブルインクを使用しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。